

IHI播磨病院

兵庫県相生市



エコ・アイス

給湯

患者にとって最適な建物・設備の追求によって生まれた病院



IHI 播磨病院

IHI播磨病院は診療を続けながら、元位置での建て替え工事を3段階に分けて実施し、給食棟・病棟・外来棟を順次竣工させ、2010年1月にグランドオープンした。

同病院では“健康を願う人々の精神(こころ)と身体(からだ)にあたたかい医療を”という理念に基づき「患者にとって最適な建物・設備はどのようなものか」ということに重点を置き新病院の建て替えを検討した。

その結果、空調・給湯・厨房すべてを電気システムでまかなうことが最適と判断し、安全性に優れたオール電化病院として生まれ変わった。

特に病院でのエネルギー需要の高い給湯・空調分野には、効率の高いヒートポンプシステムを導入した。給湯システムは、10台連結のヒートポンプ給湯システムで、大容量の給湯需要にも安心の設計となっている。空調もエコ・アイスを導入し、給湯と同様に夜間の割安

な電力を有効利用している。

そのほかにも高効率照明や屋上緑化、窓全面へのペアガラス採用など、徹底した環境負荷の低減が図られている。

これらの省エネルギー・省コスト対策を実施することによって、改修前と比較して、CO₂排出量は約14%、ランニングコストは約34%の大幅な削減が見込まれており、ライフサイクルコストを抑制しながら、地球環境に配慮された病院が実現している。

IHI 播磨病院

- ・所在地：兵庫県相生市旭 3-5-15
- ・建築設計：日揮(株)
- ・建築施工：戸田建設(株)
- ・蓄熱設備設計：日揮(株)
- ・蓄熱設備施工：扶桑建設工業(株)
- ・延床面積：11,000㎡ ・竣工：2010年

■蓄熱設備概要

エコ・アイス(ビル用マルチ) 10馬力相当×1台(東芝キャリア)、ヒートポンプ給湯機 熱源機：14kW×10台(東芝キャリア)、貯湯槽：16㎡×1基